

# 運転中「ながら見守り」

車に張るシート

美術部デザイン



マグネットシートを手にする山本万紘さん(左)ら美術部員＝白山市北辰中で

通勤や買い物をしなが  
地域の子どもたちを見守る  
「ながら見守り」の輪を広  
げようと、白山市北辰中学  
校のPTAと美術部が、車  
に張るマグネットシートを  
作った。シートを車に張る  
だけで手軽に見守り活動が  
でき、PTAは参加者を募  
っている。

マグネットシートは縦十  
センチ、横三十センチの長方形で左  
側に校章、右側に「見守り  
活動実施中」という文字が  
書かれている。二枚一セッ  
トで車の左右に張り、運転  
しながら登下校中の子ども  
たちを見守る。

デザインを考案したのは  
美術部の一、二年生十六人  
で、目につきやすいよう信  
号機のイラストを添えるな  
ど工夫している。部長の山  
本万紘さん(三十一歳)は

## 白山・北辰中「暗い部活帰り、安心」

「部活帰りは道も暗い。シ  
ートを張った車がいると  
『守られているんだな』と  
安心できる」と話した。

防犯ボランティアの高齢  
化や担い手不足、共働き世  
帯の増加で見守り活動が難  
しくなっていることから、  
同校PTAが企画。宮本健  
司会長は「シートを張った  
車が今後増えれば」と話  
す。

ながら見守りは国の「登  
下校防犯プラン」に策定さ  
れており、県内では企業や  
自治体百一十六団体が参加  
する(九月末)。市内では  
リサイクル業「トスマク・  
アイ」(同市村井町)がご  
み収集をしながら取り組ん  
でいる。

PTAは今後、白山署と  
協力して講習会も開く。当  
面はPTA会員を対象に参  
加者を募り、地域内外にも  
活動を広げていきたい考え  
だ。

(都沙羅)